

## 前橋市のごみ処理の状況

## 1 ごみ処理の現状

## (1) ごみ排出量

(単位：t)

区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
収集ごみ	76,988.2	73,986.2	73,577.8	72,373.7	70,321.8
資源ごみ	20,132.1	21,096.4	20,963.9	20,910.4	20,212.1
事業系ごみ (搬入ごみ)	35,529.3	35,564.5	35,220.5	28,757.3	26,861.4
罹災	-	-	543.9	79.4	36.1
合計 (ごみ総排出量)	132,649.6	130,647.1	130,306.0	122,120.8	117,431.3

資料：整備方針 P4 から抜粋

表 1 前橋市の各ごみ量の推移

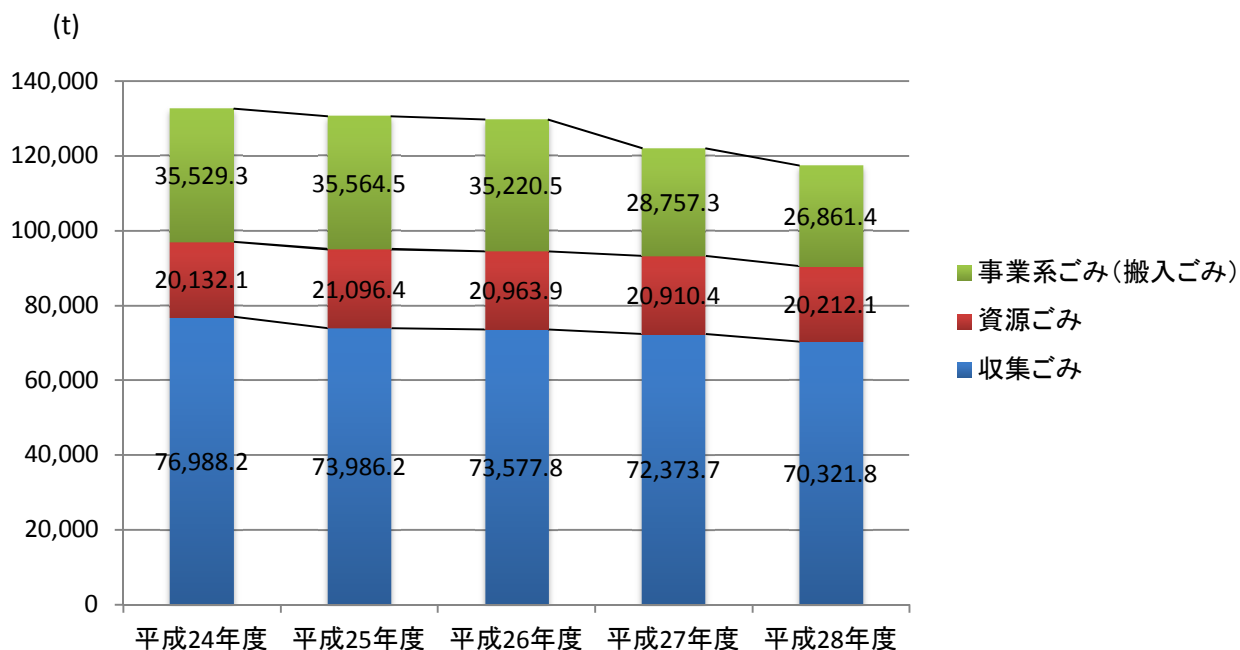


図 1 前橋市の各ごみ量の推移

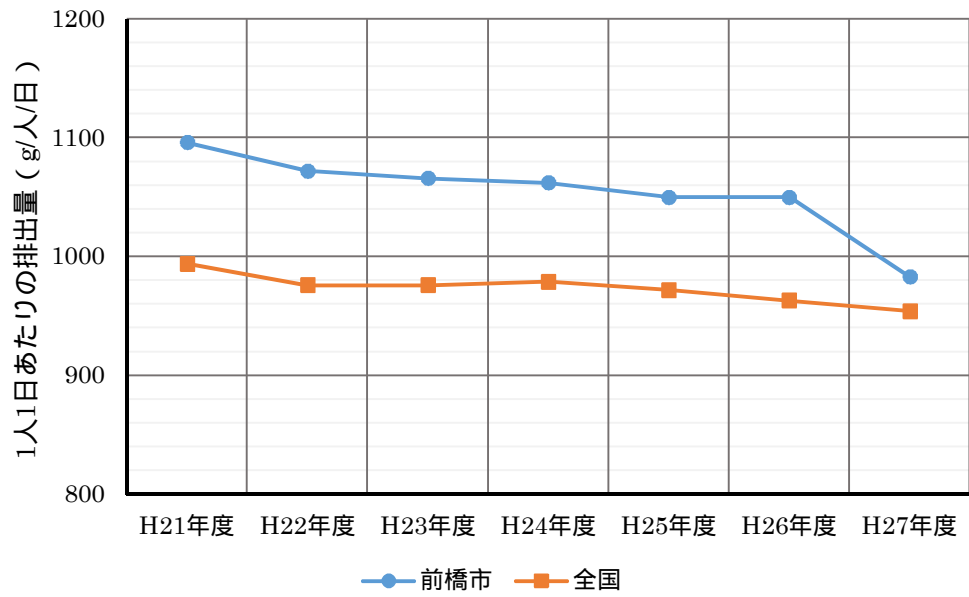
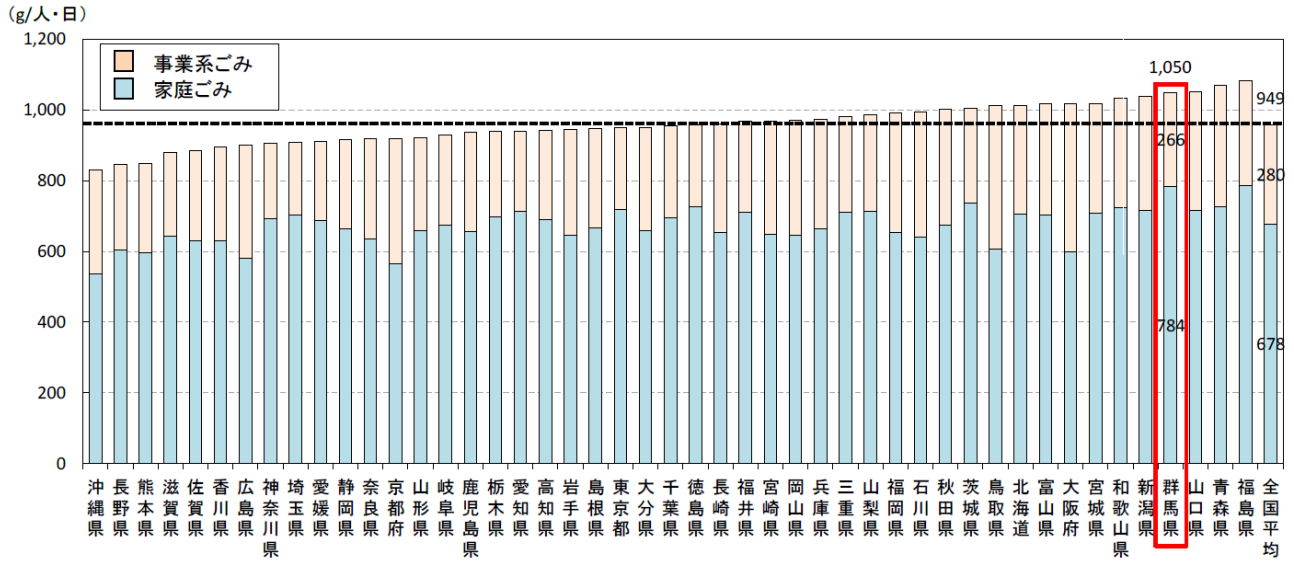


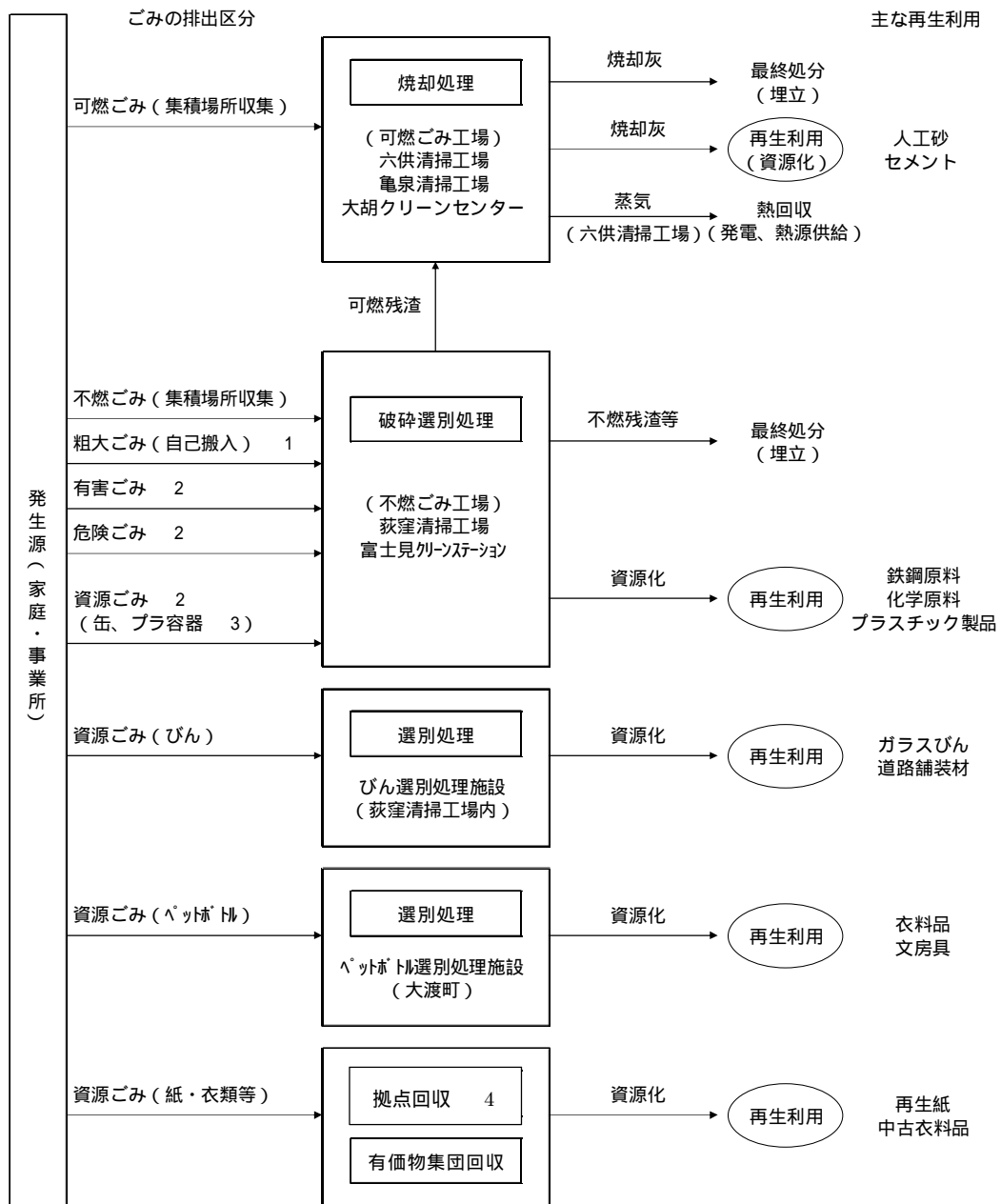
図2 1人1日あたりの排出量の推移



資料：基本計画 P36 から抜粋

図3 都道府県別1人1日あたりのごみの総排出量 (平成25年度実績)

## (2) ごみ処理の流れ



- 1 粗大ごみは委託による回収・収集のため、ここでは粗大ごみ(自己搬入)のみ示します。
- 2 有害ごみ、危険ごみ、資源ごみ(プラスチック製容器包装)は荻窪清掃工場に搬入
- 3 プラ容器は、プラスチック製容器包装の略
- 4 拠点回収は、市民サービスセンター等に設置しているリサイクル庫を活用しての回収を示します。

資料：整備方針 P6 に加筆

図4 ごみ処理の流れ

(3) 資源化

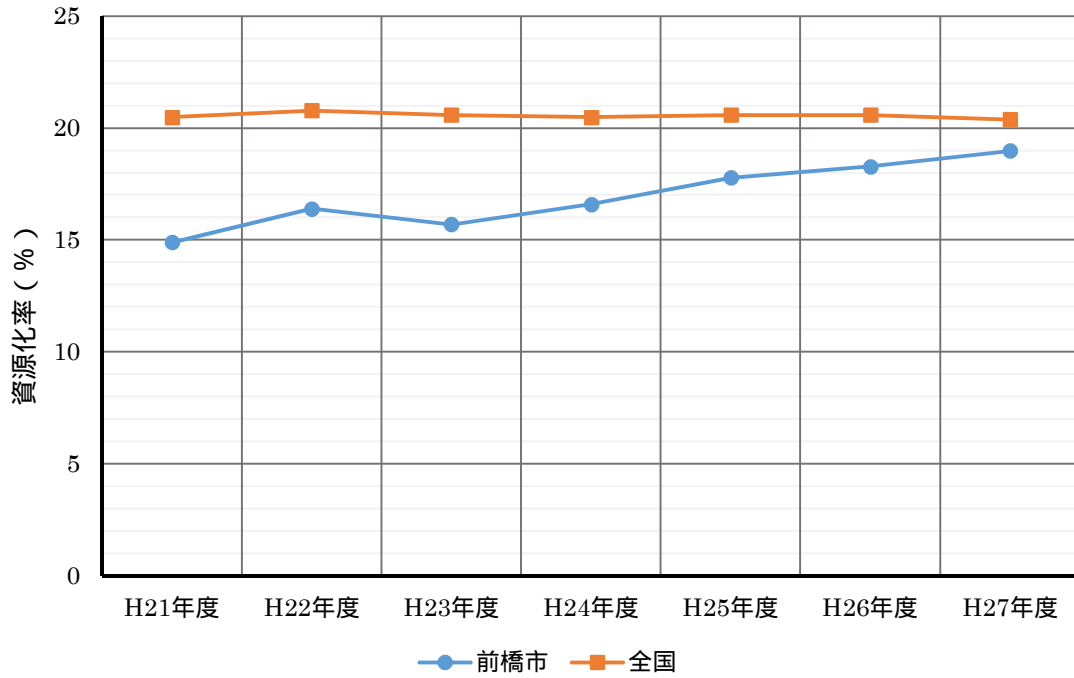
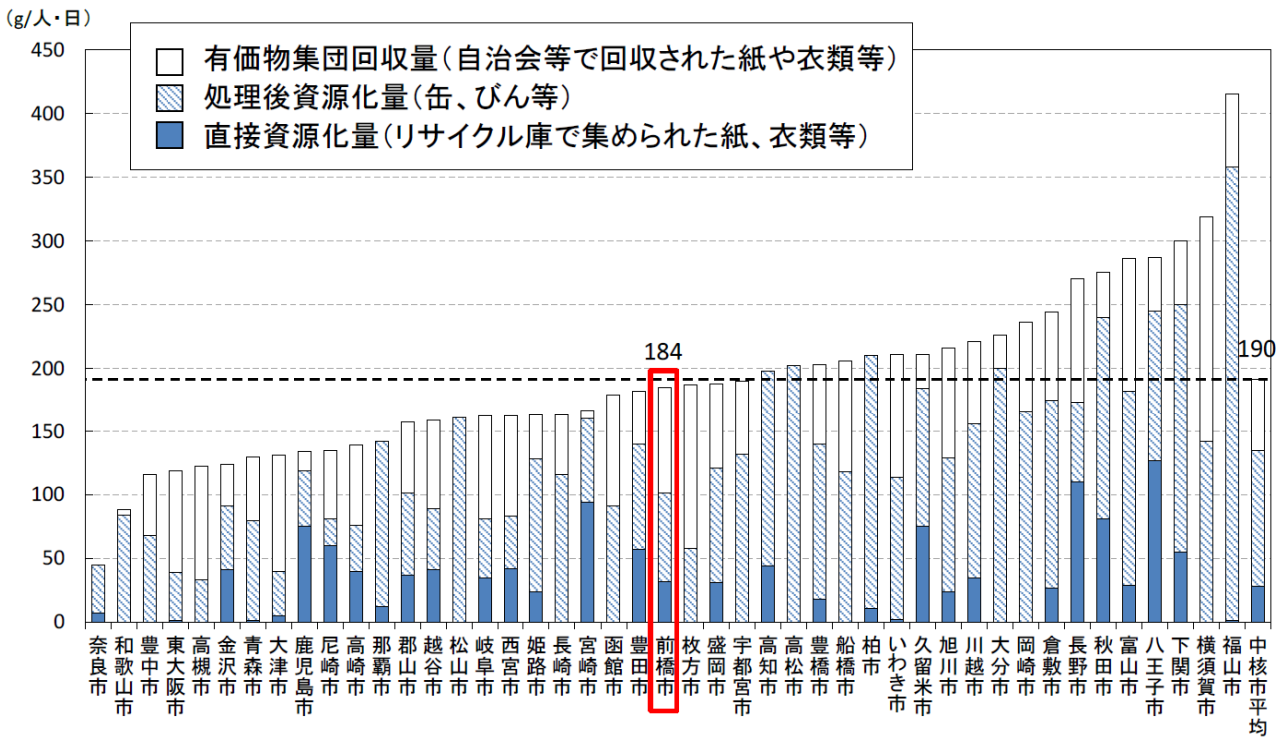


図5 資源化率の推移



資料：基本計画 P40 から抜粋

図6 類似都市と前橋市の資源化量原単位の比較

(4) 最終処分

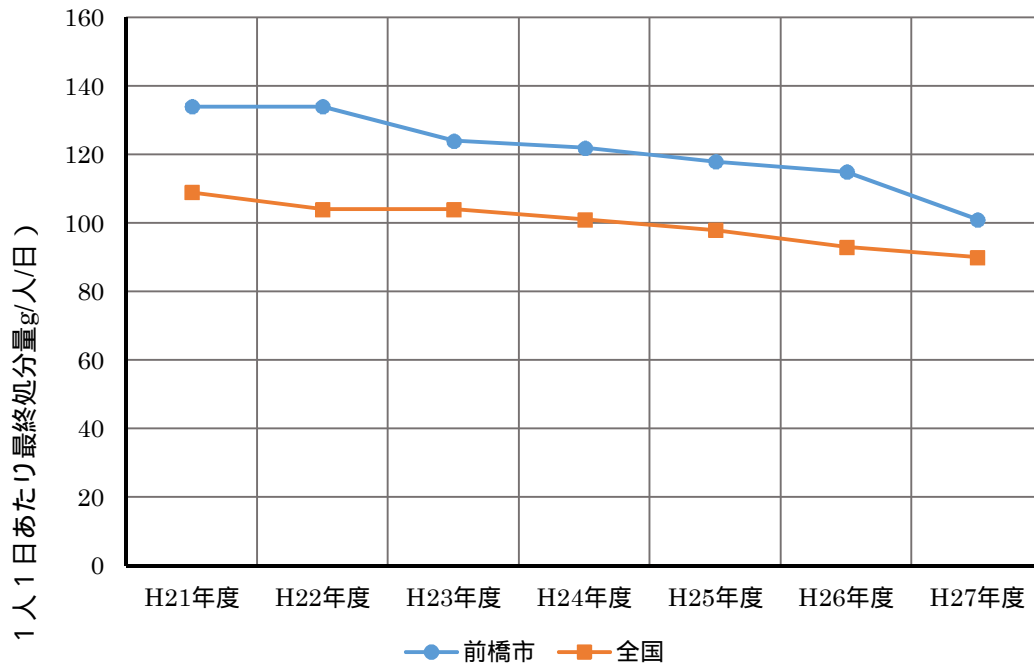


図7 1人1日あたりの最終処分量の推移

(5) ごみ処理費用

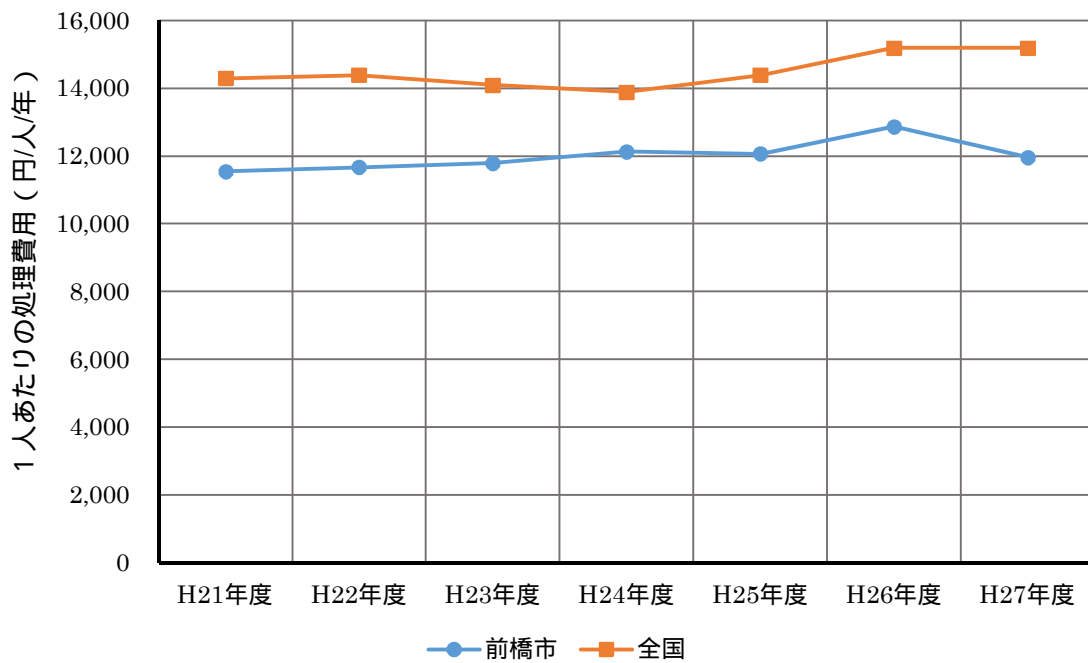
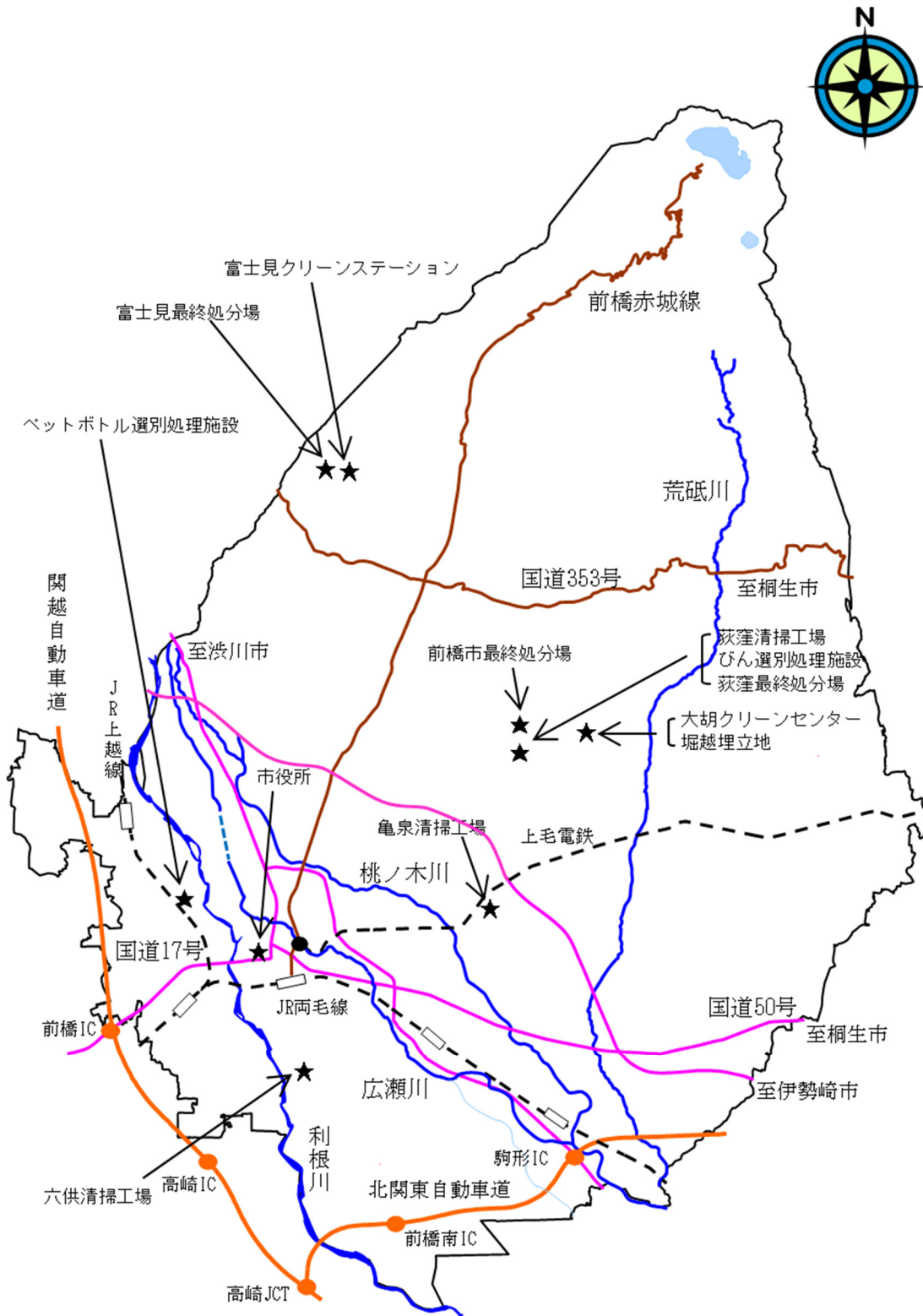


図8 ごみ処理事業費用の推移

## 2 廃棄物処理施設

### (1) ごみ処理施設及び最終処分場の位置



## (2) 焼却施設

施設名称			
	六供清掃工場	亀泉清掃工場	大胡クリーンセンター
竣工	平成3年9月 (延命化工事中)	昭和52年11月	平成2年3月
処理能力	405 t / 日	25 t / 8 h	108 t / 日
余熱利用	発電：定格出力 1,889 kW 供給熱量： 300万 kcal / h 工場・六供温水プール	なし	なし
処理量実績 (H28)	83,050 t	2,913 t	7,444 t

## (3) 粗大ごみ処理施設

施設名称		
	荻窪清掃工場	富士見クリーンステーション
竣工	平成4年3月 (基幹設備改修中)	平成10年3月
処理能力	破 碎： 83 t / 5 h プラ容器： 16 t / 5 h	18 t / 5 h
処理量 (H28)	破 碎： 4,532 t 金 属： 169 t プラ容器： 1,520 t 合 計： 6,221 t	破 碎： 1,462 t 金 属： 622 t  合 計： 2,084 t
資源回収量 (H28)	破碎金属： 916 t 金 属： 169 t プラ容器： 1,520 t 合 計： 2,605 t	破碎金属： 189 t 金 属： 622 t  合 計： 811 t

(4) 資源化等施設

施設名称	びん選別処理施設 (荻窪清掃工場内)	ペットボトル選別処理施設
竣工	平成8年3月	平成12年8月
処理能力	13 t / 5 h	4 t / 5 h
処理量 (H28)	2,305 t	804 t

(5) 最終処分場 (埋立中)

施設名称	 前橋市最終処分場	 富士見最終処分場
埋立開始	平成8年3月	平成12年8月
埋立面積	46,700 m <sup>2</sup>	8,020 m <sup>2</sup>
埋立容量	383,000 m <sup>3</sup>	59,080 m <sup>3</sup>
埋立終了予定	平成30年度	平成39年度
浸出水処理施設 処理能力	 120 m <sup>3</sup> / 日	 30 m <sup>3</sup> / 日
調整槽	5,200 m <sup>3</sup>	700 m <sup>3</sup>
埋立量 (H28)	10,346 t	1,696 t

(6) 最終処分場 (埋立終了)

施設名称	荻窪最終処分場	堀越埋立地
埋立開始	1期：昭和62年4月 2期：平成3年6月 3期：平成6年4月	昭和55年4月
埋立面積	50,000 m <sup>2</sup>	8,020 m <sup>2</sup>
埋立容量	544,000 m <sup>3</sup>	59,080 m <sup>3</sup>
埋立終了	平成20年3月	平成7年8月
浸出水処理施設 処理能力	第1：70 m <sup>3</sup> / 日 第3：800 m <sup>3</sup> / 日	70 m <sup>3</sup> / 日
調整槽	第1：140 m <sup>3</sup> 第3：1,920 m <sup>3</sup>	72 m <sup>3</sup>



### 3 前橋市の清掃施設の現状と更新、廃止、新設の予定

施設種別		現有施設の内容			更新、廃止、新設の予定年月と処理能力	スケジュール											
		型式及び処理方式	処理能力又は埋立容量	稼働開始年月		H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40
焼却施設	六供清掃工場	連続式ストーカ炉	405t/日	H3. 10	H31年度（更新） 405 t /日	延命化工事											
	亀泉清掃工場	機械化バッチ式ストーカ炉 (H15. 3新設)	25t/8h	S52. 12	H31年度（廃止予定）	稼働停止											
	大胡クリーンセンター	連続式ストーカ炉 (H14. 3新設)	108t/日	H2. 4	H31年度（廃止予定）	稼働停止											
粗大ごみ処理・資源化施設	荻窪清掃工場	不燃ごみ：破碎＋選別 プラ容器：手選別＋圧縮梱包	83t/5h 16t/5h	H4. 4 H16. 12	H30年度 (基幹設備改修)	設備改修											
	びん選別処理施設 (荻窪清掃工場内)	3色手選別	18t/5h	H8. 4	部分的修繕												
	ペットボトル選別処理施設	圧縮梱包	4t/5h	H12. 9	部分的修繕												
	富士見クリーンステーション	資源ごみ：破袋＋選別 粗大ごみ：破碎＋選別	18t/5h	H10. 4	部分的修繕												
最終処分場 ※1	前橋市最終処分場	セル&サンドイッチ方式	383,000m <sup>3</sup>	H16. 3	H42年度（埋立終了）	埋立完了											
	富士見最終処分場	サンドイッチ方式	59,080m <sup>3</sup>	H9. 4	H37年度（埋立終了）	埋立完了 水処理継続											
	(仮称) 前橋市新最終処分場				H42年度（新設） 217,000m <sup>3</sup>	基本構想 基本計画・基本設計・環境調査等 建設工事 供用開始											

※1：最終処分場については、埋立終了後も排水が環境基準に適合するまでの間は、浸出水処理施設の稼働を継続する。